

令和5年2月2日  
国土交通省関東地方整備局  
甲府河川国道事務所

## 工事発注手続きについて

～「R4国道138号新屋（あらや）拡幅電線共同溝他工事」の発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所発注の「R4国道138号新屋拡幅電線共同溝他工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、併せて「余裕期間制度」「難工事指定」を採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策を試行しています。

今回発注する「R4国道138号新屋拡幅電線共同溝他工事」については、以下のとおり不調・不落対策を採用します。

### 【不調・不落対策】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型
2. 余裕期間制度（任意着手方式）
3. 難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ

### <問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表） FAX：055-251-2592

副所長 本住 武司（もとずみ たけし） （内線：205）

工務第二課 課長 常陸 正（ひたち ただし） （内線：411）

## 《工事概要》

- (1) 工 事 名：R4国道138号新屋拡幅電線共同溝他工事
- (2) 工事場所：山梨県富士吉田市上吉田地先
- (3) 工 期：工事の始期から364日間  
(工事着手期限：令和5年4月1日)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型
- (5) 工事種別：アスファルト舗装工事A+B
- (6) 工事内容（概要）：

|                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 仮設工             | 1式                 |
| 土留・仮締切工         | 1式                 |
| 交通管理工           | 1式                 |
| 舗装版撤去工          | 1式                 |
| 舗装版破碎工          | 約700m <sup>2</sup> |
| 開削掘削            | 1式                 |
| 掘削工             | 約800m <sup>3</sup> |
| 埋戻工             | 1式                 |
| 残土処理工           | 約200m <sup>3</sup> |
| 電線共同溝工          | 1式                 |
| 管路工             | 約800m              |
| プレキャストボックス(特殊部) | 18基                |
| 付帯設備工           | 1式                 |
| ハンドホール工         | 25箇所               |
| 舗装工             | 1式                 |
| アスファルト舗装工(歩道)   | 約700m <sup>2</sup> |
| 擁壁工             | 1式                 |
| 重力式擁壁           | 約90m               |
| 応急処理工           | 1式                 |
| 応急処理作業工         | 1式                 |

## 《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

## 《余裕期間制度（任意着手方式）》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年4月1日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

### 《難工事指定》

本工事は、交通量が多い現道上での作業、限られた狭隘な作業ヤード内での施工になることから厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

### 《スケジュール》

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| ○入札公告、入札説明書交付    | ：令和5年2月 2日（木） |
| ○競争参加資格確認申請書提出期限 | ：令和5年2月13日（月） |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | ：令和5年3月10日（金） |
| ○開札日             | ：令和5年3月15日（水） |

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

**公示**

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出

(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制  
評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施  
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に  
係るインセンティブの向上